

コロナ禍における価格高騰等緊急経済対策 改定の考え方について

令和5年2月 北海道

第1回定例会追加予算額※：133.9億円【対策関連予算※：1,375.9億円】

※：令和5年第1回北海道議会定例会に提案予定の予算案を含んでおり、議決後に決定されます。

1. 基本的考え方

7月1日にとりまとめ、10月7日及び12月15日に改定した「コロナ禍における価格高騰等緊急経済対策」について、その後の経済状況を踏まえ、令和5年第1回定例会に提案した予算を加え、改定する。

2. 主な追加事業

(1) R4 5定補正分

- 食料費などの物価高騰の影響を大きく受けている子育て世帯への支援や道産品の振興を図るため、商品券を配付 (4,451,600千円)
- 妊娠期から出産・子育てまでの伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施する市町村を支援 (996,819千円)
- 道内外の旅行客を対象とした道内旅行商品の割引を支援 (3,415,406千円)
- コロナ禍の影響を受ける地域間幹線系統バス路線に対し国に協調して維持経費を支援 (384,367千円)
- コスト低減等に取り組むきのこ生産者に対し、高騰する生産資材の導入費を支援 (38,080千円)
- 木材加工流通施設の整備や、原木生産の効率化に向けた高性能林業機械の導入、路網整備などに対し支援 (1,859,669千円)

(2) R5 当初予算分

- 地域の観光協会等が実施する新たな商品づくり等の取組を支援 (104,378千円)
 - 専門家派遣による財務・資金繰り指導などの経営相談、各種補助金の活用、販路開拓等に係るアドバイスの提供 (146,975千円)
 - 農業者等の資金借入に対する支援（融資枠の拡大） (153,730千円)
 - 新分野への展開や業種転換、新商品開発や各種販売促進の取組を支援 (25,483千円)
 - 全国の小売店と連携した道産食品の販路確保支援 (96,456千円)
 - 水産加工関連事業者を対象に経営基盤強化や生産性向上の専門家派遣を実施 (70,227千円)
- ほか15事業

3. 改定案の概要

(1) 対策の規模

1,375.9億円

R5 1定追加	: 133.9億円
(R5 当初予算	: 22.4億円)
(R4 5定補正	: 111.5億円)
R4 4定補正	: 238.7億円
R4 3定補正	: 145.6億円
R4 2定補正	: 224.3億円
R4 当初予算※	: 633.4億円

※令和3年度繰越予算を含む

(2) 対策の柱立て

	既決予算	1定追加	対策予算計
1. エネルギー・原材料・食料等安定供給対策	199.7	34.3	234.0
(1) エネルギーの効率的利用に向けた省エネルギーの取組を支援	57.0	1.1	58.1
(2) 食料・原材料等の国内原料の切替、価格高騰対策	136.6	32.2	168.8
(3) 環境配慮型の観光推進の支援	6.1	1.0	7.1
2. 厳しい経営環境にある中小企業等への支援	993.2	45.1	1,038.3
(1) 事業継続に向けた支援	169.5	7.0	176.5
(2) 社会経済情勢の変化に対応した新たな挑戦への支援	33.3	3.9	37.2
(3) 需要喚起・消費喚起による経済活動の活性化	790.4	34.2	824.6
3. 物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	49.1	54.5	103.6
(1) 生活困窮者等の生活支援	45.9	—	45.9
(2) 保護者等の負担軽減	3.2	54.5	57.7
対 策 計	1,242.0	133.9	1,375.9